
婦人会報

立教184年

3月

令和三年
2021年



天理教婦人会旭日支部

通巻501号

成人目標

ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となりましたよう

活動方針

元をたずね ご恩報じの日々を

百万会員を目指して一人が二人の会員をご守護頂きましょう

旭日支部としての実行項目

一、真剣におつとめをつとめ

世界のたすかりを祈りましょう

一、教えを学びましょう

一、今、自分に出来るひのきしんをしましょう



実行項目について

婦人会本部では、今年の成人目標を「ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となりましょう」と掲げ、活動方針は、「元をたずねて」恩報じの日々を」と指針を出して下さっています。そして、婦人会として「百万会員を目指して一人が二人の会員をご守護いただきましょう」との思いは引き続き呼びかけていくことになっています。

今年は、具体的な実行項目は支部で決めることになりました。そこで旭日支部として、委員会で相談の上、次の三つの実行項目を決めました。

- 一、真剣におつとめをつとめ 世界のたすかりを祈りましょう
- 一、教えを学びましょう
- 一、今、自分に出来るひのきしんをしましょう

一つ目の「真剣におつとめをつとめ世界のたすかりを祈りましょう」は、まだ世界中でコロナ禍が続いている状態ですので、世界中で直面しているコロナの収束を祈ることは勿論のことですが、コロナ禍の陰で困難な状況に置かれている人々、貧困問題、人権問題、人種差別、思想の弾圧など、世界中で苦しんでいる方々のたすかりも含めての祈りです。新型コロナウイルスが一つの国だけ自分の国だけ収まったら良いのではないと教えてくれているように、人、物の行き来、経済、治安を考えれば、結局世界中の問題は世界中で解決していかなければ、陽気ぐらし世界の実現につながらないと分かせてもらったことから、「世界中のたすかりを祈っていく」ことを意識しておつとめをつとめていききたいと思えます。



「教えを学びましょう」としたのは、成人目標の「ひながたをたどる」、活動方針の「元をたずねる」との思いに沿うには、親神様の思召を心に治めることで、そのためには原典や教祖伝から学ぶことが必要であり、教えから日々の判断、思案をしていく基礎を作っていくたいと考えています。出来るだけ教えに触れる機会を増やしていくことを意識していきましょう。

そして三つ目に「今、自分に出来るひのきしんをしましょう」と掲げました。

コロナ禍で大勢集まれなくても出来るご恩報じは、何かと考えた時に、おつとめ、教理の勉強、ひのきしんなら、それぞれの土地所で婦人会員一人でも出来ることだと思えました。それぞれが、自分出来ることをさせていただく、その真実を親神様がお受け取り下さると思えます。裁縫が得意な人、お料理が得意な人はそれを生かして、家族や周りの人を喜ばし、地域のゴミ拾い、笑顔での声かけなども、地域社会の役に立つこと、人を喜ばすことに繋がり、助け合いに繋がると思えます。介護や子育てに忙しい方も、今一番必要な家族の助け合いをしているのです。自分の時間を誰かのためにと真実を出して取り組んでいることは、皆ひのきしんです。

こんな時だからこそ、勇んで元気にひのきしんに励ませて頂きましょう。

今年はこの実行項目を心に置いて、旭日支部に繋がる会員の皆様と共に励まし合い、助け合って勇んで通らせて頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



世界の たすかりとは？

昨年より、全世界に猛威を振るっているコロナウイルスの蔓延。日本においては、令和二年七月豪雨などの自然災害、子どもや若者の貧困問題、家族間の虐待問題、食の飽和状態による食品ロス問題、最近では老介護ならぬヤングケアラーという、まだ幼いうちから、兄弟や親の世話や介護をせざるを得ず学校に行けない子どもたちも社会問題になっているといえます。

世界に目を向けると、文字にするものはばかられるほど、悲しい現実が山ほどあります。

こういった状況下で私たちがとるべき行動や、実行項目にもある「世界のたすかりを祈りましょう」について一緒に考えてみる良い機会だと思えます。

『稿本天理教教祖伝』第三章「みちすがら」に、こかん様が教祖に食べのお米がないことを告げると、

「（中略）わしらは結構や、水を飲めば水の味がする。親神様が結構にお与え下されてある。」

と、励まされ、生計が苦しい時でも、困っている人に自らの食をさき着物を脱いでは、何の惜し気もなく差し出しておられたそうです。このように、親が我が子にかけるような優しい言葉と心遣いこそ、教祖のひなたであるのです。

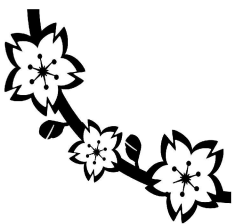
明治三十三年五月十六日のおさしづに、

人の心養うように、

優しいなあと言うは世界の台とあります。世界と言うと、とても

広く、どこか手の届かないような受け取り方をしてしまいそうになりますが、夫婦、親子、家族、友人、地域、と範囲を少しずつ広く考えていきますと、遠く感じられる世界で困難な思いをしておられる方がいると思えば、いてもたってもいられなくなります。その思いこそが世界の台であって、優しいなあと言う世界の台こそ、陽気ぐらしの台となるのだと思えます。

私たちそれぞれは誰一人として同じ人間は居りません。私たちそれぞれに親神様がお働き下さり、生かされているのです。よふぼくとして、また、陽気ぐらしの台、世界の台となるために、人のたすかりを願ひ、そして世界のたすかりを願うところに、親神様、教祖の深いご恩が分かり、実のよふぼくに近づくのであると思えます。



お道の

WEB

コンテンツを紹介

(令和三年二月二十八日現在)



Part2

婦人会



来る四月十八日の教祖誕生祭の際のよこびの大合唱のチラシ・歌詞カードのダウンロード、音源・動画のページの紹介がしてあります。

コラム・子育てホッとひとこと「言葉ひとつ」が更新されています。小さな悩み、困ったことがやがて良かった！に変わるよう神様のお話にふれてみましょう。
今できる母親講座として、様々な手段、方法、活用の仕方を提案して下さっています。また、本会

少年会



主催の母親講座の案内も新しく更新されております。今後の社会状況により、内容の変更など、ありますことご承知おき下さいませ。

今年の夏のこどもおぢばがえりソングが発表になりました。『ありがとう！夏のおぢば』です。CDやオリジナルダンス教材などの紹介が更新されています。ぜひチェックしてみてください。

やっちゃんいよいよ



布教部



立教一八四年の全教一斉ひのきしんデーの案内用のチラシがダウンロードできます。

天理教の教えチャンネルが更新されています。YouTubeよりご覧頂けます。身近な人と一緒にご視聴頂き、感想を話し合うなど、をいがけの手だてとして、また、月次祭や講社祭などで見てもらうなど、成人への一助としてご活用頂けるよう、提供して下さっています。



神



天理教婦人会第103回総会



総会には、支部の代表に参加して頂きます。

総会で頂いたお言葉、ご挨拶は、代表の方から支部へ伝えて頂きますので、心を揃えて歩ませて頂きましょう。

今年の総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大勢が集うことは叶いません。しかし、その中だからこそ、おちばに心をつなぎ、また、おちばの理を戴く教会につながりましょう。

○式典

■日時 立教184年4月19日（月）午前10時30分

■場所 本部中庭

※支部の代表以外の方はご遠慮下さい。

※式典の音声は中庭のみとなっています。



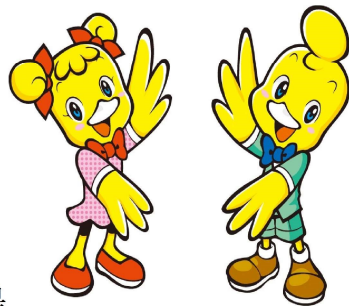
少年会旭日団 おちばがえり総会

■日時 令和3年3月28日（日）

■場所 天理大学柚之内体育館

■動き	09:30	本部神殿東礼拝場集合
	10:00	おつとめ
	10:30	天大体育館へ移動、入場
	11:00	式典
	12:15	終了、解散

■内容 カルテット演奏、ドラム演奏、ピッキーとリボン登場など



※以上の行事におきましては社会状況により内容の変更などある場合もあります。

四月例会案内

日時 四月五日 (月) 午前九時
場所 旭日大教会
内容 教祖祭
よろづよ八首

(御本部へ移動)

本部西礼拝場にてお願いごとめ
本部ひのきしん(回廊拭き)
弁当配布

※膝当てをお持ちの方は、ご用意下さい。
※お弁当は二十四日までに直属教会を通して
お申し込み下さい。



四月例会役割

扨者	藤井	綾子	生駒	恵美子
賛者	奥村	はる恵	岩崎	千鶴
指図方	辻	佐知子		

※三月の鳴り物当番はありません。

四月月次祭当番

※四月の炊事当番・託児当番はありません。

旭日支部第四十八回委員長講習会

四月二十五日(日) 午前九時十五分 受付

午前九時三十分 開講

※二月より変更してありますので、

よろしく願います。

※社会状況によって変更になる場合がございます。

発行日 令和三年三月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八
天理教婦人会旭日支部